

府内の地域の多様性

○地勢など

- ・ 南北に長い地勢（リアス式海岸、山地と盆地、平野部）
- ・ 気候の違い（日本海気候、瀬戸内気候）
- ・ 隣接府県（福井、三重、滋賀、大阪、兵庫、奈良）
- ・ 地積

森林面積：34万3700ha (74.5%)
森林以外の面積：11万7100ha (25.4%) ※0.1%は阿蘇海
うち耕地面積：2万1100ha (4.6%)

○地域的な特性（例）

- ・ 市町村数

・ 政令指定市	1	(①人口：146万8千人)	①職員数：16,167人	①普通会計歳出決算額：6,792億円	(京都)
・ 市	14	(①人口：19万1千人～2万人)	①職員数：1,418～274人	①普通会計歳出決算額：512～114億円	(宇治～宮津)
・ 町	10	(①人口：3万5千人～1,700人)	①職員数※：306～44人	①普通会計歳出決算額：120～15億円	(精華～笠置、※職員数は京丹波・与謝野～笠置)
・ 村	1	(①人口：3,300人)	①職員数：50人	①普通会計歳出決算額：21億円	(南山城)
- ・ 府行政区分 山城広域局、京都市、南丹広域局、中丹広域局、丹後広域局
- ・ ①⑦国調結果
 - ・ 市町村人口増減率：29.9～▲4.4%（精華町、旧木津町、京田辺市～舞鶴市、城陽市、京丹後市）
 - ・ 0歳～14歳比率：18.7～9.8%（精華町、旧木津町、旧野田川町～旧夜久野町、笠置町・南山城村）
 - ・ 65歳以上比率：41.0～13.0%（伊根町、旧和知町、旧夜久野町～京田辺市、精華町、旧木津町）
- ・ 社会資本
 - ・ ①⑨市町村営住宅管理戸数：18,997戸（京都市）～0戸（大山崎町・久御山町・南山城村）
 - ・ ①⑧水道普及率：100%（舞鶴市・向日市・大山崎町）～89.7%（南山城村）
 - ・ ①⑧公共下水道普及率：100%（向日市・八幡市・大山崎町）～25%（京丹波町）
 - ・ ①⑧図書館数／蔵書数：18施設／165万冊（京都市）～0施設／0冊（大山崎町・笠置町・和束町・京丹波町・伊根町・南山城村）
- ・ 医療
 - ・ ①⑧病院／病床数：110施設／23,700床（京都市）～0施設／0床（大山崎町・井手町・宇治田原町・旧山城町・旧加茂町・笠置町・和束町・伊根町・南山城村）
 - ・ ①⑧医師届出数：5,779人（京都市）～0人（南山城村）
- ・ 社会経済指標
 - ・ ①⑦地域別府民所得：296万円～199万円（乙訓～丹後）
 - ・ ①④消費者物価地域差指数（府全体を100）：103.0～93.2（京都乙訓～中部）

他府県等の条例の状況はどうか

▶ 形 式

- ・ 条例の法的根拠や義務付けはなく、形式が定められているものでもない

※これまでに制定された条例を規定内容から分類すると

①理念中心型

- ・ 自治体運営やまちづくりに関する基本的な考え方、理念を中心に定め、主に理念的な条文で構成
- ・ 具体的な制度等に関する事項はあまり規定しない

②行政指針型

- ・ 地方自治体の行政運営の基本原則、基本方針等を中心に規定
- ・ 議会、住民の権利・責務については規定しない

③住民自治型（具体的制度規定型）

- ・ 地方自治体の住民自治の理念を明らかにするとともに、その仕組み等を中心に定めるもの
- ・ 基本的な考え方、理念だけでなく、それを具体化するための仕組みや制度に関する事項についても規定（議会、住民の責務についても規定）

※他府県の状況：資料5

▶ 条例の位置付け

○法体系

- ・ 条例である以上、憲法、地方自治法等の法体系を超えないもの

○最高規範性

- ・ 条例には上下の関係はないが、「自治体の憲法」的な最高規範性を示すものが多い

○規定の主体

- ・ 誰による、誰に当てた条例として位置付けるか
（→ 規定の内容に反映）